



栃木県こどもモニター 意見の反映状況 (フィードバック)

こどもモニター満足度調査
実施期間：令和7年1月8日～2月7日

令和7年3月 栃木県

テーマ

こどもモニターの満足度、意見聴取の方法、社会の一員であると思うか

該当質問

※第4回アンケートと同時に実施

県の考え・答え

こどもモニターに参加して良かったと答えた方は、全体で95%を超えており、高い満足度を得ることができた一方で、質問が長い、難しい、意図がわからないなど、様々な改善点も指摘していただきました。小学生には優しい文章を心がけ、説明文をつけるなど、わかりやすいものとなるよう心がけてきましたが、まだまだ不十分であることがわかりました。来年は、さらにわかりやすいものになるように努めていきます。

「自分が社会の一員である」とモニターに参加して思うようになった、小学生、中学生、高校生・若者の割合は46.1%（※）とこどもモニターを実施した意義を改めて実感することができました。

こども・若者の皆さんの将来にわたる幸せな暮らしなどを実現するための計画である「栃木県こどもまんなか推進プラン」では、この「栃木県こどもモニター」などを通じて、こども・若者の一人ひとりの社会との関わりを後押しする取組を進めていきます。

※モニターに参加する前から思っている：39.5%（小学生、中学生、高校生・若者の割合）